

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7				12	13.3	14	15			
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・SDGs登録に関してホームページに情報を掲載し開示している。									12.6								
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・森林地を有し、森林組合様に協力いただき、間伐を利用したチップ等循環型の資源活用をおこなう。 ・太陽光パネルを設置済み、利用の検討。							7.2					13					
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・地下水を利用し、余った水は地下浸透で地下へ戻している。										12.2	13	14	15				
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則、雇用計画書に禁止の旨を明記し周知している。発覚の場合は懲戒解雇となる。															16	16.5	
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に秘密保持など明記し周知している。															16		
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・製品のラベルを商標登録し、保護・管理している。								8.2	8.3	9							
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・就業規則に規定し、社員への周知徹底を行っている。															16		
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	取り扱っていない。															16		
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・就業規則に明記し、周知している。					5				8		10	12	13	14	15	16	17
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・品質保証部による万全な検品体制を整え、製品の安全性を保証する仕組みが構築されている。			3.9								12.4						
29	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・国際的な食品安全マネジメントシステムであるFSSC22000を取得している。 ・取引先や顧客からのクレーム相談窓口を設け、品質を保証する仕組みを構築している。										9							
30	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・PETボトル軽量化やラベルレス製品の製造、カートンにおけるバイオマスインクの使用等環境に配慮した取組を実施している。						6					12	13	14	15			
31	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・CO ₂ 削減を重要課題として捉え、所有森林地の拡大に向け取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
32	社会貢献・地域貢献	<input type="checkbox"/> 【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・近隣地域に無償で水を配布し、水のおいしさをアピールした。 ・地域のイベントへの協賛や、スポーツクラブとのスポンサー契約など地域とのつながりを大切にしている。				4									9			11	12			14	15			17	
33		<input type="checkbox"/> 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・災害時、救援物資としてミネラルウォーターを提供(実績:御嶽山噴火、茨城豪雨)。今後も継続して実施していきます。 ・地域と災害時支援物資供給協力の協定を締結。				4												11					14	15			17
34		<input type="checkbox"/> 【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	・地元の安曇野の水を販売している。													8	9			11	12	13						
35		<input type="checkbox"/> 【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念を明文化し、社員に共有。														8	9										17
36		<input type="checkbox"/> 【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・新入社員教育や研修を実施し、指導している。																									16
37		<input type="checkbox"/> 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・総務部・経営企画室を設置し、体制を整備している。																									16
38	組織体制	<input type="checkbox"/> 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・経営計画発表会や打ち合わせを通してお取引先様と交流し、SNS等を通じて消費者と交流している。 ・クレームや要望には適切に対応している。																								16	17
39		<input type="checkbox"/> 【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・経営計画発表会などの機会に評価し、課題と事業計画を明確にしている。																									16
40		<input type="checkbox"/> 【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・社会的な環境問題を自社のことと捉え、CO2削減に向けて取り組んでいる。																									16
41		<input type="checkbox"/> 【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・第2工場ラインの建設を予定し備えている。また、農地を取得し、備蓄倉庫の計画を立てている。																9		11		13 13.1				16	
42		<input type="checkbox"/> 【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・積極的に採用活動をしている。技術研修など教育に力を入れている。															8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)